



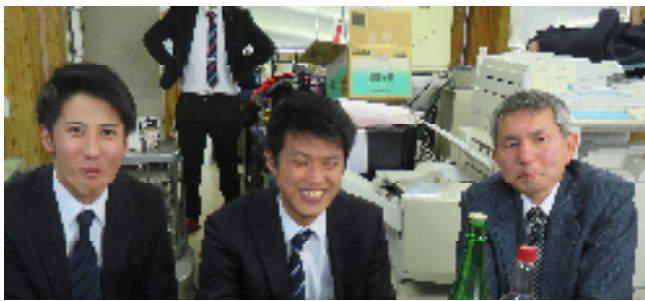
# 筑豊 トライ NO.20

発行者

九州旅客鉄道労働組合  
中央本部筑豊支部

発行責任者 阿萬 一秀  
編集責任者 水野 祐一

直方市山部283-1  
NTT (0949)28-2334  
J R (091) 8223



筑豊支部は1月5日、支部事務所において「新春旗開き」を開催した。来賓・支部役員・分会代表 約20名が参加。和やかな雰囲気の中、意見交換等を行い、本年も山積みする課題解決に向け、筑豊支部が「一丸」となって取り組むことを誓い合った。

## 筑豊支部 新春旗開き

# 山積する課題解決に向けて全力を尽くす

# 筑豊支部の活動が本格的にスタート

## ● 第2次総対話集会 開催 ●

— 議題 —

1. 2018年春季生活闘争の取り組みについて
2. 組織強化・拡大の取り組みについて
3. 政策課題解決に向けての取り組みについて
4. その他

2月19日(月)・20日(火)・22日(木)

午前の部 11:00～ 支部事務所

午後の部 18:30～ ユメニティ直方

※ どなたでも参加できます  
都合のいい時間・場所に  
ご参加下さい！！

# 組合員の生の声を直接本部に届けよう！！

～2018春闘に向けて～

●署名  
例年、春闘署名に取り組んでいます。  
署名用紙が届きましたら配布しますのでご協力をお願いします。

●撤布  
支部事務所に来て会社と春闘交渉する本部への激励を「書き込みましょう！」

## 『米軍基地の整理・縮小』と『日米地位協定』の

### 抜本見直しを実現する1・27日出生台集会



日出生台集會に初めて参加して

1月27日(土)大分県玖珠郡玖珠町の玖珠川河川敷の集會には九州各県をはじめ、全国から約5000名の多くの方々に参加をされ、私たちは連合遠賀川地協から参加し、寒空の中ではありませんでしたが、多くの人達の熱意が伝わり、平和運動の重要性を改めて感じる事ができました。

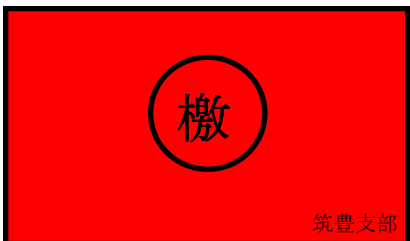
1997年沖繩の痛みを分かち合おうという名目で、全国5ヶ所での分散実施が始まりました。

た在米沖繩軍による実弾射撃訓練が、質量ともに年々強まり、拡大化・恒常化されてきています。本来ならば46都道府県で背負うべき負担です。沖繩や他の一部の地域、国民だけに押し付けるべきものではないと思います。もちろん、負担そのものを取り除く事が必要不可欠なことは言うまでもありません。

日出生台演習場が受け入れ先の「つ」となると、今回で13回目となります。

連合の平和運動の推進という方針のもと、連合九州ブロック連絡会が主催する『日出生台集會』を多くの組合員の皆様方にも広げていき、平和・人権・暮らしの安定など幅広く共有していくことが大変重要であると深く感じる事が出来ました。

今後とも平和運動を一步・一歩前進させていく決意です。 水野



筑豊支部